

令和２年度 第５回東郷町総合計画審議会 議事要旨

開催日時	令和２年１２月１０日（木）１５：００～１６：４０
開催場所	東郷町役場３階 政策審議会室
出席者	秀島栄三（会長）、佐野治（副会長）、寺澤秀治、小野田哲也、杉原辰幸、 荒木裕子、宇都宮みのり、石切山智子、磯村敏文、野々山利博
欠席者	小出直美、金田英和、井料美帆、高岡俊彦
事務局	加藤企画部長、木本企画部企画情報課長、清井企画部企画情報課課長補佐、 宮崎企画部企画情報課主事
傍聴者	２名
次第	議題 (1) 第６次東郷町総合計画序論（素案）について (2) 第６次東郷町総合計画基本構想（素案）について (3) 第６次東郷町総合計画基本計画（素案）について
配布資料	資料１：第６次東郷町総合計画序論（素案） 資料２：第６次東郷町総合計画基本構想（素案） 資料３：第６次東郷町総合計画施策体系について 資料４：第６次東郷町総合計画基本計画（素案）

【議事概要】

(1) 第6次東郷町総合計画序論（素案）について

発 言 者	内 容
会 長	議題(1)の第6次東郷町総合計画序論（素案）について、事務局より説明をお願いします。
事 務 局	（資料1を説明）
会 長	事務局より説明のありました、第6次東郷町総合計画序論（素案）について、ご質問があればお願いします。
委 員	最近、持続可能な目標の重要性が叫ばれていますので、その考え方を大切にしてい くという一文を「計画の役割」に加えてはどうでしょうか。 また、基本計画に「環境にやさしいまちをつくる」という基本となる施策がありま すので、「社会経済情勢の変化」の部分に町民が生活環境を変えていく必要があると いう視点を加えなくてよいでしょうか。
事 務 局	持続可能な開発目標である SDGs については、社会経済情勢の変化で触れていま す。 町民の生活環境に関しては、社会経済情勢の変化の部分で新しい生活様式について 記載することを検討したいと思います。
会 長	持続可能なまちとしていくために総合計画があると思いますので、「計画の役割」 の部分で持続可能という視点は強調されるべきだと思います。SDGs を受け身の姿勢 ではなく、持続可能なまちでありたいからやるという町としての主体的な意思表示が あった方がよいと思います。 自然環境についてはここ数年で大きく変化したようには感じられないので、現状の 記載のままでよいと思います。
事 務 局	様々な分野において持続可能なまちづくりを推進していくということを記載した いと思います。

(2) 第6次東郷町総合計画基本構想（素案）について

発 言 者	内 容
会 長	議題(2)の第6次東郷町総合計画基本構想（素案）について、事務局より説明をお願 いします。
事 務 局	（資料2を説明）
会 長	事務局より説明のありました、第6次東郷町総合計画基本構想（素案）について、 ご意見等をお願いします。
委 員	専門部会で将来都市像を2案にまとめられたようですが、案1は「まち」が重複し ていますので変えたいです。案2の笑顔都市も良い言葉ですが、10年後の東郷町を 描くには、軽く感じられます。専門部会の意向を考慮し、自分なりに平易な言葉で考 えた結果、「ひと・まち・みどり ずっと暮らしたいところ とうごう」はどうでし ょうか。
委 員	「まち」が2回続くのは気になりますので、「ずっと暮らしたい ひと・まち・み どり とうごう」はどうでしょうか。

会 長	各委員のご意見をお聞きしたいと思います。
委 員	笑顔都市は良い言葉ですが、長いのが気になります。「ひと・まち・みどり ずっと暮らしたい とうごう」はどうでしょうか。
委 員	「まち」の意味合いが違うのであれば、案1が良いと思います。
委 員	案1に賛成します。言いやすく、語呂が良いと思います。前段の「まち」はつながりを意味し、後半の「まち」は土地を表していることは理解できます。それほど違和感はないと思います。
委 員	案1がシンプルで良いと思います。「まち」が重複していても、概念と場所をそれぞれ示していることは理解できます。案2は長いと思います。
委 員	案1で良いと思いますが、「ひと・まち・みどり ずっと暮らしたい いきいきとうごう」はどうでしょうか。
委 員	案1がさっぱりとしていて良いと思います。
委 員	案1が良いと思います。案2の「笑顔」という言葉を入れるとすると、施策体系の中にも入れていく必要があります。
会 長	2つの「まち」という言葉の意味が違うというのは、説明の文章を読んで分かることですので、将来都市像のキャッチフレーズを見てだれもが理解できることが理想だとすると、このままでよいかどうかは気になります。一方で、委員の中には、将来都市像から前者と後者の「まち」の意味が違うことは理解できるというご意見もありましたので、このままとすることも考えられます。 これまでの議論を踏まえて、「ひと・まち・みどり ずっと暮らしたい とうごう」を案とさせていただきますと思いますが、いかがでしょうか。
委 員	全員、了承
会 長	将来都市像以外の部分も含めてご意見はないでしょうか。
委 員	将来都市像の概念図に「安心」はありますが、「安全」がないので加えていただけるとよいと思います。
会 長	概念図に記載されている内容は20年、30年前のように感じられなくもないので、成熟した社会においては、落ち着きを示す意味で「安全」に配慮しているという言葉も加えた方がよいと思います。 都市づくりの課題と都市づくりの方向性の見出しが同じですが、これはこのままでよろしいのでしょうか。
事 務 局	現在、都市計画マスタープランを策定中であり、ここには都市計画マスタープランの一部分を引用しています。
委 員	序論の「主要なまちづくりの課題」と、基本構想第4章の「都市づくりの課題」は連動しているのでしょうか。
事 務 局	序論における課題と、都市計画マスタープランの課題が両方あるのはわかりにくいと思いますので検討させていただきます。

(3) 第6次東郷町総合計画基本計画（素案）について

発 言 者	内 容
会 長	議題(3)の第6次東郷町総合計画基本計画（素案）について、事務局より説明をお願いします。
事 務 局	（資料3、4を説明） 会議に先立ち、本日欠席の委員よりいただいたご意見を紹介させていただきます。 基本となる施策「災害に強いまちをつくる」の10年後の姿の表現がわかりにくいので、シンプルにしてはどうでしょうか。また、目標指標については地震や風水害などの防災対策に満足している町民の割合も加えてはどうでしょうか。 以上のご意見をいただきましたので、今後の検討に活かしていきたいと思います。
会 長	事務局より説明のありました、第6次東郷町総合計画基本計画（素案）について、ご意見等をお願いします。 公共交通に関して動いている計画はあるのでしょうか。
事 務 局	今年度、地域公共交通計画を策定しています。
委 員	基本となる施策「地域福祉を充実する」の現状と課題の語尾を「地域福祉の推進が求められています」ではなく、もう一步進めた表現にすることが必要だと思います。案としては、「地域福祉の推進の具現化が求められます」としてはどうでしょうか。
事 務 局	検討させていただきます。
委 員	基本となる施策「自分らしく輝ける社会づくりを進める」にLGBTQのことが触れられていますが、セクシュアル・マイノリティに加えて、重要な用語である「多様性の尊重」という言葉を入れてもらいたいです。LGBTQが入っているのは良いですが、もう少し大きな概念である「多様性の尊重」も必要だと思います。人権とセットになった考え方になると思います。
事 務 局	検討させていただきます。
会 長	男女共同参画という言葉は変えなくてよいでしょうか。
事 務 局	そこを変えるのとは意味合いが違うと理解しています。
委 員	人権問題として捉えてもらえればよいと思います。
委 員	基本となる施策「安心して通行できる道路を整備する」の現状と課題において、6車線化の実現に向けて国に要望していくと記載されていますが、リニア開業を踏まえて、6車線化とともに高速道路化も要望してはどうでしょうか。現状の課題に「高速道路化」という言葉も加えてはどうでしょうか。 基本となる施策「農業を活性化する」の施策について、農地の集約化に加えて、大区画化も必要になりますのでご検討いただきたいと思います。また、10年後の姿の3項目目について、文章の順番を変えて、「新規就農者が増えて」という部分を冒頭に記載してほしいです。 基本となる施策「商工業を活性化する」について、施策に記載のある新たな産業拠点の形成に関連する内容を10年後の姿にも加えてはどうでしょうか。
事 務 局	現状と課題の中に「高速道路化」を入れられるかどうかは難しいですが、将来の方向性としては考えられるかもしれませんので検討します。農業については、大区画化

	を追加するとともに、10年後の姿の記載順序も変更します。産業拠点の形成に関しても10年後の姿への記載を検討します。
会 長	基本となる施策「商工業を活性化する」の10年後の姿には、ふるさと納税に関する記述が2項目あります。
事 務 局	ふるさと納税に関する記述は1本化し、産業拠点の形成に関する記述の追加を検討します。
委 員	基本となる施策「災害に強いまちをつくる」の施策①に「浸水被害の軽減のため、河川整備を推進します」とありますが、そこに防災の観点から、遊水地や農地の保全を推進するという内容を追加していただくとよいと思います。 施策④「災害時における避難者対策」について、全国的に指定避難所に避難者が入りきらないという状況が以前から顕在化していますが、今年は感染症対策によって一層分散避難の必要性が指摘されるようになっていきます。こうした中で在宅避難の重要性が高まっています。住民と協働で在宅避難も推進していけるとよいと思います。 基本となる施策「美しいまちをつくる」の施策②「空き家等の対策の推進」について、現状ではそれほど空き家はないようですが、10年後には増えるかもしれません。施策の内容は適正管理や利用が中心となっていますが、建替え更新を含んでいかないと、人口が増えたときに家を建てる場所がなくなってしまうと思います。建替え更新を含めて積極的に考えていただくとよいと思います。
事 務 局	遊水地や農地の保全、在宅避難の重要性、空き家等の対策に関する記述をどうするかについて検討させていただきます。
委 員	農業の活性化について、特産品を作ることも大事ですが、災害時には調整池としても機能する農地をどう維持していくのか、効率化するのか。年間を通して見たときに繁忙期がずれる稲作、果樹、野菜等を栽培する大樹園ができるような体制を整えると、働く場所ができます。こういうことをやらないと農業の活性化は無理だと思います。 緑豊かなまちを守るという視点は大事だと思いますが、これと市街化区域をつくるのは別の話です。また、工業団地を拡大しようとする、農地や森林が減ってしまう。面積の限られた東郷町において、農業、商工業をバランスよく発展させることができるかということが重要です。これを進めていくためには、行政だけでなく、JAや商工会、議会等との意見交換によって進めていかなければならないと思います。
会 長	計画の進捗管理については総合計画の中に記載されますか。
事 務 局	様々な形で計画の進捗管理は進めていきます。この点については計画の推進体制の中で記載させていただきます。
委 員	基本となる施策「地域福祉を充実する」の施策②の「地域福祉体制」という言葉はあまり使いませんので、「地域福祉推進体制」に修正してほしいと思います。また、関連計画に成年後見人に関するものを追加した方がよいです。
事 務 局	修正します。
委 員	基本となる施策「農業を活性化する」について、10年後の姿に「AI等を活用したスマートな農業」とありますが、どのような農業でしょうか。
事 務 局	例えば、無人の農業ロボットが人にな変わって農作業をしたり、その日の気温や状況によって水を散布したりすること等が一例です。

委 員	AI 等を活用したスマートな農業で作った野菜や有機野菜は子どもたちの体にとって良いのでしょうか。自然農をやっている方々を知っていますが、そういう方々を見ていると、人間でないと安全な食の提供はできないのではないかと感じています。個人的には AI よりも、人の手による農業の方が理想だと思います。
事 務 局	自然農等をやられている方々が幅広くビジネスにつながればよいですが、一方では高齢化と人材不足で遊休農地が増える現状もあり、AI 等で補完することも必要になってきます。全てを機械化するのではなく、補完しながら進めていくことになると考えています。
委 員	東郷町ならではの取組として、農薬や除草剤等の観点も含めた安全・安心な農業を今後考えてほしいと思います。また、自然農をやっている方々の活力を生かしていければ、また違った都市になるのではないかと思います。
会 長	事務局は委員の意見を踏まえて再度ご検討をお願いします。